

しんぶん赤旗を
お読みください
日刊3,497円／月
日曜版823円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第131号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
<http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/>

228万市民が輝く『なごや改革ビジョン』

名古屋市議選政策第一次案発表

2面に骨子

来年4月、名古屋市議会議員選挙がおこなわれます。日本共産党は、中川区で、江上ひろゆき元市会議員を先頭に、議席奪還に全力をあげます。

現有5議席を10以上に

7月2日、日本共産党は、市議選政策を発表しました。「名古屋に住んでいて良かった」「名古屋は住みやすい」

と考えるような、命と暮らし、雇用を守る、そして、憲法が生きる名古屋づくりを提案しています。また、この実現を、推進する議員を過去最高の10議席以上獲得することをめざしています。

安倍暴走の防波堤市政を

安倍内閣は、景気低迷、低賃金なのに消費税増税、

集団的自衛権の行使容認と暴走しています。その暴走から市民を守る防波堤となる名古屋市に改革していくために、①リニア頼みの名古屋駅前再開発など大型開発を見直す ②巨大なもうけを上げている一部大企業とお金持ち優遇の「市民税減税」をやめる ③開発型公共事業の押しつけなどで地方財政を悪化させた国に対し、しっかり責任を果たすよう求める、と財政的保証も明らかにしています。

市議選勝利めざすキャラバン

来年の市会議員選挙勝利めざす中川キャラバン宣伝が、7月19日朝10時から午後5時まで行われました。

消費税増税をバス、地下鉄など公共料金に即転嫁する河村市政、その提案に賛成する中川区7名（自民党2人、公明党2人、民主党1人、減税日本1人、民政クラブ（元減税日本）1人）の議員に対し江上ひろゆき元市議は、憲法、暮らしなどあらゆる分野での安倍内



7月11日、公会堂演説会で声援にこたえる江上元市議（前列中央）



閣の暴走への防波堤となる名古屋市政をつくろう、市民の暮らしを守る議員の実現

日本共産党

名古屋市議団主催

市政懇談会

日時 8月23日（土）

午後1時半より

場所 中川生涯

学習センター

（中川運河長良橋東）

を訴えました。集団的自衛権の行使容認の閣議決定撤回、憲法9条を守り生かす署名活動も行いました。あいにく雨降りの中でしたが、元気に訴えていました。

泣き叫ぶ議員の姿を見て誰もが、なんだこれは、政務活動費とは何なんだ、と疑問に思われたでしょう▼名古屋市議会の場合、条例で、「名古屋市の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として」議員一人当たり月50万円



政務活動費って

なんですか 江上ひろゆき

に交付されています。議員が、名古屋市政を監視し、市民の声を届ける活動に資するために制定されています▼名古屋市の一般会計予算は1兆円。それ以外に、交通局、上下水道局、病院局の予算もあります。市民のために使われているかどうかどう

弁護士法律相談8月21日（木）

午後6時半電話363-1450江上事務所

ブラックバイトだいいじょうぶ？

学生の皆さんの声を聞く
うと江上元市議はじめ日本
共産党中川区委員会は、7
月8日、ささしまライブ地
区（笹島交差点南）にある
愛知大学前で、ビラ配布を
行いました。4月から毎月
1回取り組んでいます。

集団的自衛権反対を

安倍内閣が7月1日に集
団的自衛権行使容認の「閣
議決定」をしたこともあり、



「他国の戦争で日本の若者の血を流させるな」「ブラックバイトから学生生活を守ろう」と声をかけ、日本共産党が発表した政策提言を訴えました。

学生の中には自らビラを受け取りに来る人もあり、特にブラックバイトには関心が寄せられました。
（上の写真は、ビラ配布する江上元市議）

集団的自衛権行使容認反対の意見書案に自民党ら反対

名古屋市議会6月議会
（6月20日から7月7日）

において、日本共産党市議
団は、集団的自衛権の政府

解釈による行使容認に反対する国への意見書を提案しました。これに対し、自民党（中川区選出岡本、浅井議員）、民政クラブ（減税日本から分裂・中川区選出山崎議員）が反対しました。

河村市長は行使容認賛成

日本共産党山口清明議員の質問に、河村市長は、集団的自衛権政府行使容認に賛成と、答弁しました。憲法擁護義務がある名古屋市長として許されない態度です。山口議員は、厳しく追及しました。
（上の写真は、6月議会の内容を説明する党市議団市政懇談会）



2014/06/18

無料相談（子育て・教育問題も） 毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-11450



「原発再稼働反対」毎週続けて2年

「再稼働反対、川内も浜岡も許さない」と、毎週水曜日午後6時、五女子交差点を出発し尾頭橋までちょうちんデモが続いています。一昨年8月8日から始まったデモです。「この力が、大飯原発再稼働反対の判決を生んだ一つの力だ」と参加者は元気でした。

日本共産党の『なごや改革ビジョン』骨子
（1）「福祉日本一」「子育てするなら名古屋」を実現する改革プラン
第1の柱 安心の医療・介護のまち名古屋を
国民健康保険料1人1万円引き下げ、介護保険料の減免制度創設、特養ホーム待機者ゼロめざす建設など
第2の柱 子育て応援、子どもたちが輝く名古屋を
市立保育園廃止でなく、認可保育園の建設。保育料の値下げ。小中学校給食費無料など。
第3の柱 安心して暮らし続けることのできる名古屋を
敬老パス現行制度拡充
（2）地域に根ざした産業や中小企業を応援し、「働

きやすさナンバーワン都市名古屋」をめざします
住宅リフォーム条例による仕事おこし、公契約条例で、公共事業・委託事業の時給1000円以上に引き上げなどを求めます。
（3）南海トラフ大地震、放射能汚染から市民を守る、安全・安心のまちづくり防災対策改革プラン
大地震、原発事故への対応を求めます。
（4）「ライフエリア（生活圏）」整備で、暮らしやすいまちをつくる改革プラン
お年寄りが歩ける範囲（小学校区）で、福祉・介護・生活必需品の購入など必要なサービスが受けられるまちづくりを
（5）アジアと世界の平和を担う「国際友好都市名古屋」への改革プラン
海外で戦争する国づくりでなく憲法生かすまちづくりへ。侵略戦争と植民地支配への真摯な反省を前提に、未来志向の南京市との友好都市関係実現を。
（6）不正をただし、市民に開かれた議会をめざす改革プラン
政務活動費の不正根絶。市政監視の役割果たす議員めざす。

今回の提案は、第一次案です。これから懇談会などを区内でも開催し、市民の声をより反映した政策づくりを予定しています。
江上ひろゆき元市議は、この政策実現に全力尽くすと述べています。

8月の早朝宣伝

1日 金	近鉄戸田
4日 月	あおなみ線小本
5日 火	下之一色
8日 金	高畑
18日 月	金山駅北口
19日 火	名鉄山王
22日 金	昭和橋
26日 火	万場小橋
28日 木	あおなみ線荒子
29日 金	JR尾頭橋
7時半から8時過ぎ	
終戦記念日宣伝	
15日 金	11時 尾頭橋
	11時半 五女子